

令和7年度 和歌山市立 加太 中学校 スクールプラン【学校運営計画書】

校長名 鳥居 純子 作成日 令和 7年 4月 24日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力が向上するよう指導してほしい
- 楽しく中学校生活が送れるように
- いじめのない学校であってほしい
- 地域との連携を深めてほしい
- 一人ひとりの個性を伸ばしてほしい

【学 校 教 育 目 標】

『高い知性 豊かな情操 強い意志』の
ある生徒の育成

【めざす児童（生徒）像】

- 礼儀正しい生徒 ○時刻を守る生徒
- 整理整頓のできる生徒
- 人の気持ちを理解し、思いやりのある生徒
- 学習に真剣に取り組む生徒
- 自立的で規範意識のある生徒

前年度の学校評価

- 少規模特認校制度が周知されるようになり、入学希望生数が増加している
- 保護者が参加・参観しやすいように学校行事の日程を早めに案内する必要がある
- 幼小中一貫教育について詳細を知りたい

本校生徒の実態

- 地域や学校で、誰に対しても元気よくあいさつができる
- 「早寝、早起き、朝ごはん」が実践できている生徒が多い
- 集中して授業に取り組んでいる一方で、家庭学習習慣の定着は個人差が大きい

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基本的生活習慣と学習規律を定着させる
- ◎魅力ある授業を実施し、基礎基本の定着を図る

豊かな心の育成

- ◎道徳、人権教育の充実を図る
- ◎学校行事や体験学習を地域と連携を深め充実させる
- ◎いじめの未然防止、早期発見

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進をはかる
- ◎基本的生活習慣を確立する
- ◎危機回避能力の育成をはかる

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携を充実させる
- ◎幼小中の連携を推進する
- ◎地域資源の活用を行う

具体的な取組

- ◎朝の読書タイム・朝学習の継続
- ◎授業時間の確保、校内研修の充実を通して、教員の授業力を向上させ、生徒の学びを支援する
- 幼稚園から中学校卒業までの12年間の連続した教育
- 幼小中の教育の連携の推進
- ICTの効果的な活用

- 「道徳」の授業を中心に、全教科を通して道徳教育を充実する
- いじめアンケート・教育相談を每学期実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 奉仕活動(加太海岸清掃活動等)を地域と協働して実施する
- キャリア教育の充実を図る

- 「早寝、早起き、朝ごはん」運動を継続する
- ◎保健だよりの配布、保健体育の授業において、心と体の調和的発達のために必要な運動習慣・生活習慣獲得のための啓発・指導を行う
- 完全給食が行われていることから、より一層、食育の充実を図る
- ◎定期的な防災・避難訓練を実施し危機回避能力を育成する

- ◎恵まれた地域環境を活かせるような教育活動の立案・実践を行い、生徒の地域への帰属意識を高める
- ◎学校ホームページ等で、学校の様子を積極的に発信する
- 学校開放月間を充実させる
- ◎小・中合同での学校運営協議会の開催

指標

- ・県学習到達度調査で各教科の正答率（県平均以上）
- ・学校評価アンケートの「授業がわかる」の割合（生徒80％）

- ・学校評価アンケートの「学校が楽しい」の割合（生徒90％）
- ・「自分には良いところがある」の割合（生徒70％）
- ・いじめ解消率100％

- ・朝ごはんを毎日食べる生徒の割合（90％）
- ・保健体育の評価の主体的に学習に取り組む態度の観点A評価（50％以上）
- ・避難訓練等の実施（年2回以上）

- ・学校評価アンケートの「学校の様子がよく伝わった」の割合（保護者90％）
- ・地域学習に関する取組を行う（年10項目以上）

◎：特に重点的に取り組むこと